

教育長が就任しました

[教育長]

かね こ とも お

金子 智雄

任期:3年間(令和5年1月5日～令和8年1月4日)【再任】

ごあいさつ

令和5年1月5日付で教育長に再任されました金子智雄です。再任にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

この三年間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大という未曾有の災禍の中、学校閉鎖や様々な行事への制約により、子供たちが一番大変な思いをしてきました。とても頑張った子供たちを心から讃めたいと思います。一方、保護者の皆様、地域の皆様をはじめ、多くの大人の方々が、オールとしまで、子供たちの学びの継続を物心両面から強く支援してくださいました。あらためて感謝申し上げます。



この間、教育委員会では、皆様のご支援を受けて、GIGAスクール構想の前倒しや特別支援教育の充実、学校施設の整備計画の策定などに鋭意取り組んでまいりました。コロナと闘いながら、全教職員が子供たちのために忍耐強く働いてくれました。ピンチをチャンスに変えてきたこれまでの経験を礎に、さらなる「教育都市としま」の発展に力を注いでまいる所存です。

この先、感染対策が転機を迎え、以前のような学校生活が相当程度戻ることも期待されますが、個別最適な学び、子供たち一人一人の能力や感性に合わせた深い学びと豊かな心を育むことが、最も重要で、最も困難な課題であることに変わりはないと考えています。

現在、国において策定中の新たな「教育振興基本計画」では、「教育DXの推進」とならんで、「日本型ウェルビーイング」が重要とされています。豊島区の子供たちにも、自尊感情や自己肯定感が高く、長い人生にわたって幸福をつかめる人になってもらいたいし、人とのつながりや思いやり、社会貢献の意識をもって、他人との協調からくる幸福も味わうことのできる人になってほしいと思います。

新たな任期におきましては、現行の「豊島区教育ビジョン」の改定も課題となります。「SDGs未来都市」「国際アート・カルチャー都市」を標榜する豊島区にふさわしい、豊島区らしいやり方で、子供の権利を大切にしながら、幸福感の高い子供たちが育つ現在と未来のため、教育の実践と環境整備に精一杯努めてまいります。

結びに、この3年間の本区教育行政へのご支援、ご理解にあらためて厚く御礼申し上げますとともに、今後も一層精進して、豊島区の子供たちの幸せのため働く覚悟でございますので、皆様からより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年1月5日 **金子 智雄**